

【出生】令和2年度  
 年間出生数：15人  
 養育医療申請児数：0人  
 低出生体重児数：0人

【医療機関】  
 \*「発達障がい児(者)の診療等を行っている医療機関リスト」(沖縄県発達障害者支援センター)

【乳幼児健康診査】 令和2年度

R2	年間実施回数	精神発達障害有所見率	保健相談要経過観察率	スクリーニング
乳児	6			医師判断/保健師判断
1歳児				保護者の訴え/会場での観察
3歳児				

【未受診者対策】  
 電話：はがきでの再通知/保健師による訪問勧奨  
 【市町村独自の取り組み】

【子育て支援サービス】  
 ◆子育て支援センター：  
 一般型 ケ所  
 連携型 ケ所  
 気になる子のフォローの場としての利用：  
 <その他子育て支援サービス>  
 【個別発達相談】 令和2年度  
 年間回数： 延べ  
 担当職種：

【親の会等】  
 \*「発達障がい者に関する親の会・当事者団体等リスト」(沖縄県発達障害者支援センター)参照

【療育グループ】

グループ名	
対象児(年齢)	
開催日時	
定員	
実施場所	
スタッフ体制	

【健診事後フォロー教室】

グループ名	
対象児(年齢)	
開催日時	
定員	
実施場所	
スタッフ体制	

【移行支援】

【移行支援】

【相談支援事業所】 指定障害児相談支援事業所 0 ケ所

【療育の利用にあたり必要な手続き】  
 医師の診断書：  
 診断書以外：

【自治体の実施する取り組みや研修】

児童福祉法による障害児通所支援		それ以外の通所支援			
児童発達支援	医療型児童発達支援	保育所等訪問支援	親子通園	単独通園	その他
ケ所	ケ所	ケ所	ケ所	ケ所	ケ所

【気になる子がいた場合に紹介できる支援機関】  
 なし  
 主な機関名：  
 【幼児教育・保育施設での独自の取り組み】  
 【療育機関と保育所・園の併行利用】  
 ①公立 0人 ②認可 0人  
 ③小規模認可園 0人  
 ④認定こども園 0人  
 ⑤認可外 0人 ⑥幼稚園 0人

【保育所】 ※ ( ) 内は療育機関を併用している児の数

公立	認可	小規模認可	認可外	認定こども園	自治体独自の指定園
ケ所	ケ所	ケ所	ケ所	ケ所	ケ所

【障害児保育】  
 実施園数： ケ所  
 実施人数： 人  
 <必要な手続き>  
 医師の診断書：  
 診断書以外：  
 【通常保育の中の気になる子を把握する仕組み】  
 【気になる子がいた場合に紹介できる支援・機関】

【施設支援・巡回支援】  
 市町村で独自に予算を立てている(島ネットワーク総合相談事業)  
 <対象施設>  
 公立保育所/幼稚園/放課後児童クラブ/その他  
 <必要な手続き>  
 施設からの希望/施設職員からの希望/保護者からの希望/定期巡回  
 <対応職種>  
 臨床心理士1人 保健師1人

【自治体の実施する取り組みや研修】  
 【認可外保育園の気になる子を把握する仕組み】  
 <認可外保育施設の発達障害に関する研修>

【障害児保育から幼稚園や小学校へ繋げる取り組み】

【保育園での気になる子を幼稚園や小学校へ繋げる取り組み】

【就園・就学】

【放課後児童クラブ】 令和2年度  
 補助金交付対象児童数： ケ所  
 障害児受入学童数： ケ所  
 「障害児受入推進事業」実施学童数： ケ所  
 「障害児受入強化推進事業」実施学童数： ケ所

保健師の意見書による個別支援(訪問、電話相談等)

【障害者相談支援事業】  
●委託相談事業所 (0ヶ所)

●連絡相談支援センター  
設置：  
【巡回支援専門員整備事業】

【発達障害児者及び家族等支援事業】

【児童支援・保護者支援・教師支援に向けた取り組み】

- ・ソーシャルスキルトレーニング (SST) : 必要性を感じているが、運営面(予算、人材等)等に課題がある(保健保育/教育)
- ・ペアレント・トレーニング: 必要性を感じているが、運営面(予算、人材等)等に課題がある(保健保育) 現時点では、必要性を感じていない(教育)
- ・ペアレントプログラム: 現在実施している(運営) (保健保育) 現時点では、必要性を感じていない(教育)
- ・ティーチャーズ・トレーニング: 必要性を感じているが、運営面(予算、人材等)等に課題がある(保健保育/教育)
- ・ペアレントメンター: 必要性を感じているが、運営面(予算、人材等)等に課題がある(保健保育) 必要性は特に感じていない(教育)
- ・ピアサポーター(福祉のみ):

【各機関の相互連携】  
発達支援に関する行政内での連携会議等

名称	
頻度	
参加部署等	
検討内容	

【発達障害に関する窓口の周知方法】

【発達障害の相談対応】

【災害時支援に関する今後の取り組みや課題】

【新型コロナウイルス感染症対策に関する発達障害児の支援】

【高齢期の発達障害児支援に関する取り組みや課題】

【独自事業や取り組み】

【発達障害児者支援への取り組み状況や課題】

【幼稚園入園時に発達障害の子どもを把握する取り組み】  
<状況> ほぼ把握している  
<把握方法> 幼児教育・保育施設からの引継ぎ(制度化している)/保護者からの事前相談/関係課からの情報提供/就学相談会

【幼稚園】 (令和2年度)

【特別な支援を要する幼児】  
自閉症・情緒障害児: 0 人  
言語障害児: 0 人  
知的障害児: 0 人

【加配支援員について】  
配置: あり (総数: 1 人)  
配置数: 1  
支援対象児数: 2 人  
採用基準: なし  
配置基準: あり

【加配支援員向け研修会について】  
(令和2年度)  
あり

【就学相談(就学支援)について】 (令和2年度)  
幼児数: 1 人  
特別支援学校: 0 人 通級指導: 0 人  
特別支援学級: 1 人 通常級のみ: 0 人  
工夫や課題: 工夫: 小規模校ならではのことはあるが、小学校への進学に際して、学校への申し送り事項等、協働体制の構築  
診断書の提出: 求める場合がある(診断の結果、診断名がつく場合)

【個別的教育支援計画・指導計画について】  
支援の必要な子は、全員作成している

【不登校の児童】  
把握していない  
取り組みや課題: 特になし

【幼稚園で気になる子の引き継ぎについて】  
担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している

【小学校入学時に発達障害の子どもを把握する取り組み】  
<状況> ほぼ把握している  
<把握方法> 幼児教育・保育施設からの引継ぎ

【小学校】 (令和2年度)

【特別支援学級】  
自閉症・情緒障害学級: 0  
言語障害学級: 2  
知的障害学級: 0

【通級指導教室学級総数】 (令和2年度)  
自閉症対象: 0  
注意欠陥多動性障害対象: 0  
学習障害対象: 0  
言語障害対象: 0  
情緒障害対象: 0

【加配支援員等について】 (令和2年度)  
配置: あり (総数: 4 人)  
配置数: 2 校  
支援対象児数: 9 人  
採用基準: なし  
配置基準: なし

【加配支援員等向け研修会について】 (令和2年度)  
なし

【就学相談(就学支援)について】 (令和2年度)  
児童数: 1 人  
特別支援学校: 0 人 通級指導: 0 人  
特別支援学級: 1 人 通常級のみ: 0 人  
工夫や課題: 教育支援委員会の開催について、検査員や心理士等を石垣島から派遣要請している点  
診断書の提出: 求めている

【個別的教育支援計画・指導計画について】  
支援の必要な子は、全員作成している

【不登校の児童】  
把握していない  
取り組みや課題: 学校内における校内支援体制等の研修の充実

【小学校で気になる子の引き継ぎについて】  
個別的教育支援計画を引き継ぐよう助言している/担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している

【中学校入学時に発達障害の子どもを把握する取り組み】  
<状況> 一部把握している  
<把握方法> 小学校からの引継ぎ/関係者からの情報提供

【中学校】 (令和2年度)

【特別支援学級】 (令和2年度)  
自閉症・情緒障害学級: 1  
言語障害学級: 0  
知的障害学級: 0

【通級指導教室学級総数】 (令和2年度)  
自閉症対象: 0  
注意欠陥多動性障害対象: 0  
学習障害対象: 0  
言語障害対象: 0  
情緒障害対象: 0

【加配支援員等について】 (令和2年度)  
配置: あり (総数: 0 人)  
配置数: 0 校  
支援対象児数: 0 人  
採用基準: なし  
配置基準: なし

【加配支援員等向け研修会について】 (令和2年度)  
なし

【就学相談(就学支援)について】 (令和2年度)  
生徒数: 0 人  
特別支援学校: 0 人 通級指導: 0 人  
特別支援学級: 0 人 通常級のみ: 0 人  
工夫や課題: 児童が検査を落ち着いて受けやすくなるように、時間帯や、声掛け等を工夫している。  
診断書の提出: 求める場合がある(診断名がついている場合)

【個別的教育支援計画・指導計画について】  
支援の必要な子は、全員作成している

【不登校の児童】  
把握している  
取り組みや課題: 支援員を配置するようにしている。

【中学校卒業後の引き継ぎについて】  
●高等学校: 現場教員に一任している  
●高校以外の進路先(就労支援も含む): 個別的教育支援計画を引き継ぐよう助言している/担当者同士で引き継ぐよう文書等で促している

高等学校・特別支援学校・就労 等

【成人の発達障害者に対する支援】

【発達障害者の可能性が疑われる(未診断)の方への対応】

【就労機関に繋ぐ際の工夫点や課題】

【自治体で行っている特別支援教育に関する研修会について】  
研修名/対象/年間回数/形態  
特別支援教育支援員研修/特別教育支援員/臨時

【市町村独自で巡回支援】  
行っていない  
利用する事業や制度:  
対応している職種(人数):  
支援対象となる校種:  
支援の対象者と内容:

必要な手続き:  
【教育研究所や青少年センター等市町村独自の機関との連携について】  
特になし

【公立学校以外の通学児童の把握及び支援】  
行っていない

【特別支援教育を進めるにあたり市町村独自で取り組んでいること】  
支援員の配置 支援員の研修

【特別支援教育に関する説明会の対象者と時期、目的、内容】  
行っていない

【発達障害に関する高校受験の配慮事例】  
把握していない